「学童における生活習慣と健康に関する前向き研究」に参加した お子様およびご家族の方へ

「学童における生活習慣と健康に関する前向き研究」は、2011 年から岐阜大学大学院医学系研究科にて実施してきましたが、この度、国立がん研究センターがん対策研究所が共同研究機関に加わりました。これまでに調査にご協力いただいた対象者から収集した試料・情報についても、国立がん研究センターがん対策研究所に移転いたします。また、これらの試料・情報は、同様の目的をもつ後継研究「学童における生活習慣と健康に関する前向き研究(Phase II)」に引き継がれ、利用、分析させていただきます。研究の移転と後継研究への引継ぎに伴う参加者様への新たな負担は一切ありません。国立がん研究センター理事長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、引き続きご協力をお願い申し上げます。

対象となる方:

2011~2025年の間に愛知県碧南市の小中学校に在籍し「学童における生活習慣と健康に関する前向き研究」に参加した小学生、中学生。該当の調査年と対象学年は以下のとおり。

【調査年とその対象学年】

2011~2015 年度の小学 1 年生 / 2014~2025 年度の小学 4 年生 2017~2025 年度の中学 1 年生 / 2019~2023 年度の中学 3 年生

【研究代表者】

国立がん研究センターがん対策研究所 予防研究部 和田 恵子

(相談窓口)

国立がん研究センターがん対策研究所 予防研究部和田 恵子

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

Tel: 03-3547-5201 (3332)

「学童における生活習慣と健康に関する前向き研究」情報公開文書

1. 研究の意義、目的

小児期の生活習慣は、思春期、青年期などのライフコースを経て、成人期の生活習慣に引き継がれます。肥満、高血圧、高脂血症、高血糖などの生活習慣病の病態は、小児期から潜在していて、成人期の脳卒中、虚血性心疾患などの病気の発症につながります。また、胎児期、幼少期における生活習慣や環境が、成人期における生活習慣病発症に直接影響を及ぼす可能性も示唆されています。しかしながら、具体的に小児期のどのような生活習慣や環境がその後の生活習慣病発症に関わるかは未だ明確ではありません。これを明らかにするには、人生の早い時期での生活習慣や環境の詳細な情報を得て、その後、成人期・高齢期に至るまで追跡し、生活習慣病の発症を確認するという研究が必要ですが、そのような長期にわたる研究は実施が困難のため行なわれていないのが現状です。

そこで本研究では、小学校1年の時期から生活習慣・環境を把握し、その後中学3年に至るまでの縦断的調査を行うことにより、どのような生活習慣や環境が、その後の小児の健康状態や生活習慣病のリスク要因に影響を及ぼすかを明らかにし、将来の生活習慣病予防に役立つ望ましい生活習慣を見出すことを目指しています。

2. 研究の方法

前向き研究(2011~2023年に実施)

ベースライン調査(小学1年生)

愛知県碧南市の小学校に通学する小学 1 年生とその保護者の方々を対象に生活習慣や環境に関する調査を行いました。アンケートでは、子どもの発育状況、既往歴、健康状態(アレルギーなど)、生活リズム(食事・就寝・起床時刻)、運動・食習慣、携帯電話やパーソナルケア製品・日焼け止めの使用状況、家庭の喫煙環境などについて回答してもらいました。さらに、自宅で採取した早朝尿を提出してもらいました。学校で実施した身体測定や体力測定の結果も研究に活用しています。採取した尿では、環境因子への暴露や食品由来の微量元素・ビタミン・イソフラボンの摂取量、ホルモン・抗酸化・免疫状態、生活リズムなどを反映するマーカーの測定を予定しています。2011~2015年の5年間実施し、計3,141名の学童にご参加いただきました(参加率87.4%)。

追跡調査

1. 小学4年生、中学1年生

生活習慣や環境に関するアンケートと早朝尿を提出してもらいました。アンケートは、子ども本人と保護者の両方に回答いただきました。学校での身体測定や体力測定の結果および同時期に碧南市の事業として実施されている健康診査の結果も利用しています。また、採血で残った血液を研究用に保存しています。

2. 中学3年時

生活習慣、環境、健康状態に関するアンケート調査を実施しました。学校での身体測定結果も 利用しています。

横断調査 (2019年~2025年に実施)

小学校4年生と中学1年生で碧南市の健康診査に参加した子どもを対象に、生活習慣と健康に関するアンケート調査を行いました。学校での健康診査の結果も利用しています。2024年までの研究では、採血で残った血液を研究用に保存しています。

後継研究への移行(2025~2027年)

2024年までに取得した試料・情報は岐阜大学医学系研究科、2025年に取得した試料・情報は国立がん研究センターに保管されてきましたが、2025~2027年に研究のすべての試料・情報を国立がん研究センターに移転します。さらに、本研究で収集したすべての試料・情報は、同様の目的を有している後継研究「学童における生活習慣と健康に関する前向き研究(Phase II)」に移行し利用されることになりました。移行する試料・情報は以下のとおりです。

- ① 2004~2008 年度出生の小1、小4、中1、中3の調査データと生体試料
 - 小1調査(2011~2015年実施):アンケート、身体測定、体力測定、尿
 - 小 4 調査(2014~2018年実施): アンケート、健康診断、体力測定、尿、血液
 - 中1調査(2017~2021年実施):アンケート、健康診断、体力測定、尿、血液
 - 中 3 調査(2019~2023年実施): アンケート、身体測定
 - 小2・3・5・6年時の身体測定
- ② 2019~2024 年度の小4の調査データと生体試料:アンケート、健康診断、血液
- ③ 2022~2024年度の中1の調査データと生体試料:アンケート、健康診断、血液
- ④ 2025年度の小4・中1の調査データ:アンケート、健康診断

(解析)

ベースライン時あるいは追跡時の生活習慣の情報とその後の学童の健康状態、生活習慣病のリスクマーカー値との関連を計算することで、どのような生活習慣が健康影響を及ぼすかを評価します。

【主要評価項目】 生活習慣病の危険因子(肥満、初潮年齢、高脂質値、高血糖値など) 【副次的評価項目】 アレルギー、生活習慣の変化

3. 情報の取り扱いおよび倫理について

この研究は 2011 年 8 月に岐阜大学大学院医学系研究科倫理審査委員会から承認を得て開始しました。2025 年には、岐阜大学大学院医学系研究科と国立がん研究センターがん対策研究所の共同研究として、岐阜大学大学院医学系研究科倫理審査委員会の承認を受け、両機関の長からの実施許可を得ました。

人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する

倫理指針及び適用される法令等に従っています。本研究で取り扱う試料・情報は、個人が特定されないように加工した上で、研究・解析に使用します。本研究の成果を学会発表及び論文発表する際には、研究対象者が特定できる情報は一切使用しません。個人情報等は、研究責任者が厳重に管理します。研究終了後には、個人を識別できる情報を取り除いた上で廃棄します。

この調査への参加は対象者本人と保護者様の自由意志によります。これまで調査に参加された方でも、中途で研究への参加を取りやめることが出来ます。研究事務局までご連絡下さい。

4. 研究に関する情報の公開

この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書や研究の内容に関する資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は研究事務局までご連絡下さい。

なお、この研究の進捗状況や成果は碧南こどもスタディのホームページ(https://xxxxx)でご覧いただけます。また、将来もし、本研究で得られた試料・情報を同種の研究において活用する場合は、あらためて倫理審査の承認を得た上で、ホームページにてお知らせします。

5. 沿革

研究代表者

2011年~2024年 永田知里(岐阜大学医学系研究科疫学・予防医学 教授)

2025年1~3月 和田恵子(岐阜大学医学系研究科疫学・予防医学 准教授)

2025年4月~ 和田恵子(国立がん研究センターがん対策研究所予防研究部 室長)

研究実施機関

岐阜大学大学院医学系研究科 / 国立がん研究センターがん対策研究所

6. 研究の実施体制

【研究代表者】

国立がん研究センターがん対策研究所 予防研究部 予防評価研究室長 和田 恵子

【研究事務局】

国立がん研究センターがん対策研究所 予防研究部 予防評価研究室長 和田 恵子 〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

Tel: 03-3547-5201 (3332)

【研究者】

国立がん研究センターがん対策研究所 予防研究部 部長 井上 真奈美 国立がん研究センターがん対策研究所 コホート研究部 部長 澤田 典絵

【研究協力機関】

碧南市、碧南市医師会、碧南市健康を守る会

【試料・情報の管理責任者】

国立がん研究センターがん対策研究所 予防研究部 予防評価研究室長 和田 恵子

7. 相談窓口

この研究についてわからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気に 下記の連絡先までお問い合わせください。

(相談窓口)

国立がん研究センターがん対策研究所 予防研究部

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

Tel: 03-3547-5201 (3332)

和田恵子